

「第2次茅野市地域創生総合戦略」策定に係る
パブリックコメントにお寄せいただいたご意見と市の考え方

「第2次茅野市地域創生総合戦略」策定に係るパブリックコメントを実施したところ、下記のとおり貴重なご意見をいただきました。
いただいたご意見の概要と市の考え方をまとめましたので、公表いたします。

記

○パブリックコメントの実施状況

1 意見の募集期間	2 意見の提出者数と件数		3 意見の提出方法別人数				
	提出者	件数	メール	郵送	FAX	持参	計
令和2年3月3日（火） ～3月23日（月）	4名	12件	3名	1名			4名

※同一意見提出者から複数項目にわたるご意見をいただいている場合があるため、意見提出者数と意見件数は一致しない場合があります。

4 いただいたご意見とそれに対する市の考え方

No.	該当する箇所等	いただいた意見の概要	市の考え
1	1 基本的な考え方 「なぜ『若者に「選ばれるまち』を目指すのか」(P3)	・地域のコミュニティでは消防団や公民館役員、保健補導員のなり手が・・・との記載があるが、「保健補導員」は各地域では、それほど重要視されていない為、記載する必要は無い。	・市としましては、消防団、公民館役員、保健補導員等の様々地域コミュニティの担い手について等しく重要だと考えておりますので、原案のとおりといたします。
2	2 施策展開 「基本コンセプト」、「施策体系」(P7)	<p>・「基本コンセプト」と「施策体系（基本目標）」のつながりが見えない。「基本コンセプト」を書く必要がないのではないか。</p> <p>・「施策体系（基本目標）」と「施策体系（横断的施策）」のつながりを明示すべき。左側に「施策体系（基本目標）」、右側に「施策体系（横断的施策）」を並べ、線で結んでもよい。</p>	<p>・ご指摘のとおり「基本コンセプト」と「施策体系（基本目標）」のつながりが見えづらいため、以下の下線のとおり構成を修正します。</p> <p>「基本コンセプト」 (中略) 若者に「選ばれるまち」を実現するため、<u>次の考え方に基づき施策を展開します。</u></p> <p>○ 上記の内容を踏まえ、以下の視点で施策を展開します。(削除) (中略)</p> <p>○ 施策の展開に当たっては、以下のことを意識します。 <u>茅野市を知り訪れ、茅野市に通い、茅野市に移り住む、人の流れを意識します。(削除)</u></p> <p>「施策体系」 <u>基本コンセプトにおける考え方を実現するため、茅野市を知り訪れ、茅野市に通い、茅野市に移り住むという人の流れを意識し、以下の基本目標を施策として展開するとともに、複数の基本目標にまたがる横断的施策を設定します。</u></p> <p>・基本目標と横断的施策の関係性については、P9の「若者に「選ばれるまち」の実現に向けたフロー」及びP15の「横断的施策」に記載しておりますので、原案のとおりとします。</p>

No.	該当する箇所等	いただいた意見の概要	市の考え
3	2 施策展開 「若者に「選ばれるまち」となるための施策体系図」(P8)	・数値目標を具体的に掲げることはよいが、現在の数値と対比して提示すべき。	・数値目標の現状値との対比につきましては、17P以降の「具体的施策」において記載しているため、原案のとおりとします。
4	2 施策展開 「若者に「選ばれるまち」となるための施策体系図」(P8)	・若者に「選ばれるまちの実現」の数値目標が「生産年齢人口比率」だけでよいのか。高齢者の移住が増えれば、相対的に下がってしまうのではないかと。 ・また、「生産年齢人口比率」は「15歳から65歳未満の人口」であり、「若者」とはいえないのではないかと。 ・具体的人数で語ったほうが良いのではないかと。	・第2次総合戦略では、若者に「選ばれるまち」の実現を目指しています。移住につきましても、生産年齢人口比率向上に向けて、若者をターゲットとした施策展開にシフトすることで若者の移住を増やしてまいります。 ・「生産年齢人口比率」につきましては、人口ビジョンとも連動した、全体を図る目標として据え置きたいと考えておりますので、原案のとおりとします。 ・茅野市民が暮らしやすいまちとなるためには、子ども、地域の担い手となる若者、高齢者の人口バランスが重要です。そのため、人数ではなく、原案のとおり「生産年齢人口比率」を据え置きます。
5	2 施策展開 「若者に「選ばれるまち」となるための施策体系図」(P8)	・各基本目標の最後にかかっているもの（例えば基本目標1では「シティープロモーションの展開、観光地域づくり」）は具体的な施策だと思うので「施策：シティープロモーションの展開、観光地域づくり」と記載したらどうか。	・ご指摘の箇所には、施策展開における考え方を表記しております。表記につきましては原案のとおりとします。
6	2 施策展開 「若者に「選ばれるまち」となるための施策体系図」(P8) 基本目標2	① この数値目標だけでは目標の「通いたい」に触れていないのではないかと。もう1つ数値目標が欲しい。 ② 施策として、ここに書かれた施策をどのように18歳未満の人に伝えるかという施策があるべきではないかと。	①ご指摘のとおり、基本目標2の数値目標だけでは「通いたい」方の数値を図ることはできませんが、現状、いわゆる「関係人口」の人数等を把握する統計情報等がありませんので、今後の進行管理の中で検討してまいります。 ②ご指摘を踏まえて、今後の進行管理の中で具体的な施策について検討してまいります。

No.	該当する箇所等	いただいた意見の概要	市の考え
7	2 施策展開 「基本目標 2」(P11)	・「数値目標」と「主な重要業績評価指標」の関係が無いのではないかと、特に「別荘地の水道使用量」。「数値目標」は KGI であるので、これを達成するための KPI であるべき。	・ご指摘を踏まえ、基本目標 2 における「主な重要業績評価指標」のうち、「別荘地の水道使用量」につきましては、「CHUKO らんどチノチノ利用者数」に変更します。
8	2 施策展開 「横断的施策」(P13)	・障害の有無にかかわらず誰もが住みやすいまち・行政であることが移住者を招き入れることにつながるのではないかと。	・ご指摘のとおり、障害の有無にかかわらず誰もが住みやすいまちをつくることは移住者を招き入れることにもつながると考えます。第 2 次総合戦略におきましては、P13 にもありますとおり、子どもの興味・関心を引き出すことができる学びの場の提供や、個性・得意分野を活かし働くことができるような雇用の創出を通して、障害の有無にかかわらず誰もが豊かな生き方を見つけ、住み続けていただくことを目指してまいります。
9	3 具体的施策 (P17 以降)	・数値目標にパーセント(例、2%増)を記載したほうが良い(以降のページも同様)。	・数値目標・KPI の上昇率(パーセンテージ)については、項目によって大きく異なることから、進行管理の際の参考の数値としては示すものの、原案のとおり計画には記載しないものとします。
10	3 具体的施策 「基本目標 2」(P21 以降)	・別荘地の入居を促進してほしい	・別荘地の入居促進は、関係人口の増加のためにも重要な施策です。P22 にもありますとおり、別荘地周辺の環境整備や、交通の確保等を行い、別荘地の魅力を高めてまいります。
11	3 具体的施策 「基本目標 3」(P25)	・魅力ある「仕事」をつくることは重要だが、非正規であったり、待遇が悪ければ若者の移住にはつながらないのではないかと。	・第 2 次総合戦略では、まず、付加価値の高い雇用や新たな産業の創出を通じ、若者にとって魅力ある「仕事」を生み出し、移住、定住の促進を目指しています。いただいたご意見は担当課に共有し、今後の取組の参考にさせていただきます。
12	3 具体的施策 「基本目標 4」(P29)	・子育て世帯への経済的支援として市ができることは多々あるのではないかと。	・経済的支援については、ニーズや費用対効果等十分検討したうえで実施する必要があると考えます。いただいたご意見は担当課へ共有し、今後の取組の参考にさせていただきます。